

令和2年度当初予算案

主 な 事 業 概 要

教 育 委 員 会

目 次

教育総務課	1
教職員課	5
高校教育課	8
総合教育センター	11
幼小中教育課	12
びわ湖フローティングスクール	14
特別支援教育課	15
人権教育課	17
生涯学習課	18
県立図書館	20
保健体育課	21
文化財保護課	23

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【教育総務課】		
高等学校建設費	1,980,546 (1,827,826)	1 施設改修費 334,935 学校施設の適切な維持のため、施設改修等を行う。
	国 14,092	・設計、工事 7校
	起 1,436,100	<div> <div> <div>屋根・外壁改修</div> <div>草津東、高島</div> </div> <div> <div>屋根改修</div> <div>瀬田工業</div> </div> <div> <div>消火管改修</div> <div>東大津、彦根翔西館</div> </div> <div> <div>防火シャッター改修</div> <div>大津</div> </div> <div> <div>境界壁解体・再整備</div> <div>草津</div> </div> </div>
	○ 530,354	・工事 1校
		<div> <div>エレベーター設置</div> <div>水口東</div> </div>
		・設計 2校
		<div> <div>セミナーハウス整備</div> <div>虎姫</div> </div> <div> <div>屋上・外壁改修</div> <div>安曇川</div> </div>
		長2 長寿命化等推進事業 726,577
		施設の長寿命化や老朽化対策のため、施設改修を行う。
		(1) 予防保全工事 655,372
		・設計、工事 3校
		<div> <div>屋上・外壁改修</div> <div>伊吹</div> </div> <div> <div>屋上防水改修</div> <div>草津</div> </div> <div> <div>エレベーター改修</div> <div>大津清陵</div> </div>
		・工事 5校
		<div> <div>屋上・外壁改修</div> <div>玉川、国際情報、石部、甲西</div> </div> <div> <div>屋上防水改修</div> <div>北大津</div> </div> <div> <div>防災設備改修</div> <div>北大津</div> </div>
		・設計 6校
		<div> <div>屋上・外壁改修</div> <div>河瀬、甲南、守山北、水口東</div> </div> <div> <div>外壁改修</div> <div>甲西</div> </div> <div> <div>空調設備改修</div> <div>石山</div> </div>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
(高等学校建設費)		<ul style="list-style-type: none"> ・修繕工事 8校 <p>(2) 更新・改修工事 71,205</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事 1校 <ul style="list-style-type: none"> 〔外壁改修 膳所〕 <p>3 県立学校空調設備整備事業 429,150</p> <p>空調設備整備にかかるリース料等を負担する。</p> <p>④ 4 県立学校LED照明整備事業 8,296</p> <p>県立高等学校において、リース方式によりLED照明を整備する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>[債務負担行為]</p> <p>期 間：令和3年度から令和12年度まで</p> <p>限度額：157,624千円</p> <p>普通教室等 13校</p> <p>膳所、堅田、東大津、大津、石山、瀬田工業、大津商業、大津清陵、大津清陵馬場分校、玉川、湖南農業、高島、安曇川</p> <p>屋内運動場等 6校</p> <p>東大津、彦根東、長浜農業、米原、虎姫、伊香</p> </div> <p>5 県立学校トイレ整備事業 481,588</p> <p>学校施設の学習環境の改善を図るため、必要なトイレ整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計 7校 (大津、水口、栗東、堅田、玉川、彦根工業、安曇川) ・工事 3校 (河瀬、水口東、虎姫) ・設計・工事 2校 (湖南農業、守山)

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
特別支援学校建設費	440,897 (207,137)	<p>1 施設改修費 67,560</p> <p>学校施設の適切な維持のため、施設改修等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計、工事 3校 <ul style="list-style-type: none"> 屋上・外壁改修 鳥居本養護 プール防水改修 八日市養護、新旭養護 ・設計 1校 <ul style="list-style-type: none"> ランチルーム改修等 盲学校
国	25,231	
繰	7,520	
起	322,300	
⊖	85,846	
		<p>長 2 長寿命化等推進事業 84,120</p> <p>施設の長寿命化や老朽化対策のため、施設改修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計・工事 1校 <ul style="list-style-type: none"> 屋根改修 新旭養護 ・設計 2校 <ul style="list-style-type: none"> 屋上・外壁改修 野洲養護、甲良養護 ・修繕工事 8校
		<p>新 3 県立学校LED照明整備事業 1,818</p> <p>県立特別支援学校において、リース方式によりLED照明を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> [債務負担行為] <ul style="list-style-type: none"> 期 間：令和3年度から令和12年度まで 限度額：34,533千円 普通教室等 3校 <ul style="list-style-type: none"> 北大津養護、草津養護、新旭養護

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
(特別支援学校建設費)		<p>4 県立学校トイレ整備事業 4,056</p> <p>学校施設の学習環境の改善を図るため、必要なトイレ整備を行う。</p> <p>・設計 1校（北大津養護）</p> <p>5 県立高等養護学校整備事業 219,699</p> <p>大津・湖西地域における新たな高等養護学校を高等学校に併設するため、併設先の高等学校の施設改修を行う。</p> <p>・工事 1校</p> <p>6 県立養護学校移転整備事業 14,875</p> <p>小児保健医療センターの移転新築に伴い、併設する守山養護学校を移転新築するための設計費用を負担する。</p> <p>・設計 1校</p>
市町教育委員会連絡調整費	<p>30,000 (30,000)</p> <p>⊖ 30,000</p>	<p>⑨ 1 地域教育力向上支援事業 30,000</p> <p>町教育委員会が、地域の特性を生かした特色ある教育または地域特有の教育課題の解決に向けた取り組みを実施するため必要な経費の一部を補助する。</p>
情報教育推進費	<p>1,009,878 (-)</p> <p>国 408,497</p> <p>繰 192,000</p> <p>起 408,400</p> <p>⊖ 981</p>	<p>⑨ 1 県立学校ＩＣＴ環境整備事業 1,009,878</p> <p>県立学校の教育のＩＣＴ化を進めるため、校内ネットワークの整備等を行う。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【教職員課】		
人事管理費	87,876 (157,315)	教員が子どもと向き合う時間を増やすために、県、市町、学校が一体となり、学校現場の働き方改革の推進に資する取組を実施する。
国	14,389	健1 スクール・サポート・スタッフ配置支援事業 43,167
使	24	教員が児童生徒への指導や教材研究等に注力できるよう、一般事務作業等に従事するスクール・サポート・スタッフを設置する市町を支援する。
○	73,463	新2 県立学校統合型校務支援システム構築業務 —
		県立学校における働き方改革の推進および大学入試改革に伴う電子調査書の導入に対応するため、県立学校に統合型校務支援システムを構築する。
		〔債務負担行為〕 期 間：令和2年度から令和8年度まで 限度額：235,000千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
教職員給与費	112,613,836 (111,279,755)	基礎・基本の確実な定着を図り、児童生徒一人ひとりの個性や能力を伸ばし、学力の向上に取り組むため、きめ細かな指導を行うとともに、いじめから子どもを守るため、児童生徒一人ひとりとしてしっかりと向き合い、いじめの未然防止や早期発見・対応ができる環境を整備するため、少人数学級編制、少人数指導および小学校における専科指導の推進を実施する。
国	19,213,614	
使	3,523,520	
諸	9,684	1 少人数学級編制の実施
○	89,867,018	<p>小中学校すべての学年で35人学級編制を可能とする現行の制度を維持し、子どもたちの「学ぶ環境の確立」、「学習意欲の向上」を図り、一層確かな学力の向上につなげる体制づくりを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校 教員 219人 ・ 中学校 教員 163人 <p>2 小学校専科指導の推進</p> <p>小学校における新学習指導要領への対応のため、英語専科教員を配置し、専門性を生かした授業を展開するとともに、市町域内への効果的な取組の普及を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 英語専科教員の配置 57人（うち、12人は非常勤） <p>3 個に応じた少人数指導推進事業</p> <p>県内小中学校に、習熟度別の学習集団を編成するための教員を配置し、計画的に少人数で授業を行う形態・方法を取り入れて指導することで、児童生徒の学力の底上げや伸長を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校 教員 44人（非常勤） ・ 中学校 教員 25人（非常勤）

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明	明			
(教職員給与費)		教職員定数				
		単位：人				
			2年度(A)	元年度(B)	増減(A-B)	
		小学校	校長教諭等	4,838	4,865	△ 27
			養護教諭	236	237	△ 1
			栄養教諭・ 栄養職員	56	57	△ 1
			事務職員	262	263	△ 1
			小計	5,392	5,422	△ 30
		中学校	校長教諭等	2,777	2,762	15
			養護教諭	109	108	1
			栄養教諭・ 栄養職員	15	15	0
			事務職員	125	126	△ 1
			小計	3,026	3,011	15
		高等学校	校長教諭等	2,082	2,118	△ 36
			養護教諭	61	61	0
			実習助手	107	107	0
			事務職員	148	148	0
			司書	38	38	0
			栄養職員	2	2	0
			技能労務職員	73	78	△ 5
			小計	2,511	2,552	△ 41
		特別支援学校	校長教諭等	1,117	1,124	△ 7
			養護教諭	18	18	0
			栄養教諭・ 栄養職員	10	10	0
			実習助手	32	32	0
			寄宿舎指導員	37	40	△ 3
			事務職員	47	47	0
			技能労務職員	16	18	△ 2
			小計	1,277	1,289	△ 12
		合計		12,206	12,274	△ 68

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明																		
【高校教育課】																				
高等学校奨学資金貸付事業費	439,918 (485,125)	1 奨学資金貸付金 146,936																		
		経済的理由により高等学校等への修学が困難な者に対して奨学金を貸与し、有為な人材を育成する。																		
	国 97,270																			
	諸 145,378																			
	⊖ 197,270																			
		<table><tr><td colspan="2"></td><td>自宅通学者</td><td>自宅外通学者</td></tr><tr><td rowspan="2">奨学金 (月額)</td><td>国公立</td><td>18,000円</td><td>23,000円</td></tr><tr><td>私立</td><td>30,000円</td><td>35,000円</td></tr><tr><td rowspan="2">入学資金 (一時金)</td><td>国公立</td><td colspan="2">50,000円</td></tr><tr><td>私立</td><td colspan="2">50,000円ただし、入学金相当額内 (150,000円を限度)の加算あり</td></tr></table>			自宅通学者	自宅外通学者	奨学金 (月額)	国公立	18,000円	23,000円	私立	30,000円	35,000円	入学資金 (一時金)	国公立	50,000円		私立	50,000円ただし、入学金相当額内 (150,000円を限度)の加算あり	
		自宅通学者	自宅外通学者																	
奨学金 (月額)	国公立	18,000円	23,000円																	
	私立	30,000円	35,000円																	
入学資金 (一時金)	国公立	50,000円																		
	私立	50,000円ただし、入学金相当額内 (150,000円を限度)の加算あり																		
		2 奨学のための給付金 292,982																		
		国の高校生等奨学給付金を活用して、低所得世帯に属する国公立高等学校等の生徒について、教育費負担を軽減するため一定額を給付する。																		
情報教育推進費	207,940 (154,999)	① 1 県立学校 I C T 環境整備事業 59,487																		
	国 7,200	県立学校の教育の I C T 化を進めるため、機器の整備および教員の研修等を行う。																		
	繰 52,000	義務教育段階における一人一台端末の整備を行うため、県立中学校にタブレット端末を配備する。																		
	⊖ 148,740																			

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
国際教育推進費	30,981 (99,525) 国 1,613 諸 399 〇 28,969	<p>急速に進展する国際化に対応できる人材を育成するため、小学校における外国語活動、小・中・高等学校の系統的な英語教育等を進める。</p> <p>重 1 しがグローバル人材育成事業 4,769</p> <p>英語を使って主体的かつ積極的にコミュニケーションを図る資質・能力や、異文化を理解して多様な人々と協働できる力を備えたグローバル人材を育成するため、英語による発信力の向上を図る。</p>
職員費	10,610 (一) 諸 3,983 〇 6,627	<p>健 1 部活動指導員配置促進事業 5,341</p> <p>部活動指導員の専門的な指導による、生徒の意欲や技能の向上を図るとともに、部活動指導における教員の働き方改革を推進するため、県立高等学校の文化部において部活動指導員の配置を進める。</p>
高等学校教育振興費	136,719 (157,240) 国 22,069 〇 114,650	<p>高等学校における教育振興のため各種事業を実施する。</p> <p>1 「学びの変革」発展プロジェクト 2,015</p> <p>新学習指導要領を見据え、変化し、複雑化する課題の解決に必要な資質・能力を育成するための授業改善を行う。</p> <p>また、教科指導力に優れた教員をコアティーチャーに選出し、公開授業と授業研究会を実施して教員の指導力向上を図る。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
(高等学校教育振興費)		<p>重2 未来の担い手を育むキャリア形成支援事業 6,900</p> <p>キャリアプランニングを基礎として、課題解決実習、インターンシップ、起業家精神教育（アントレプレナーシップ）を実施し、基礎的・汎用的能力の育成を図る。</p> <p>重3 高等学校産業人材育成プロジェクト事業 7,815</p> <p>専門高校8校および総合学科4校程度を指定し、産業界との連携を進めることで、変化の激しい社会に柔軟かつ力強く対応できる滋賀の産業を支える職業人の育成を図る。</p> <p>重4 「読み解く力」をもとにした探究的に学ぶ力育成プロジェクト 2,480</p> <p>読み解く力をもとに、生徒が自ら問いを見いだし探究する力を育成するため、生徒の探究的な学びの成果を発表する機会を設け、全県に普及する。</p>
高等学校特別活動推進費	<p>7,776 (4,500)</p> <p>⊖ 7,776</p>	<p>高等学校における特別活動の推進を図るため、文化部活動等を支援する。</p> <p>1 「広げよう創造の翼」文化部活動活性化プロジェクト 1,998</p> <p>近畿高等学校総合文化祭本県開催に向けて、県立学校の文化部活動をより充実させるため、専門家による指導や本格的な会場を使用した研修・発表を実施する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【総合教育センター】		
講習会費	1,879 (2,301)	新学習指導要領実施に向け、教員が授業改善に対応した教科指導力の向上に資する研修を実施する。
	⊖ 1,879	1 指導力向上研修 1,396 教科指導力向上を図るための研修および自己の課題に応じたフォローアップとして、授業力アップ研修を実施する。
教職員研修費	6,847 (6,861)	教職員の資質能力の向上を図るための研修を実施する。
	⊖ 6,847	1 中堅教諭等資質向上研修 1,603 学校組織の中核となって実践できる資質能力の向上を図るための研修を実施する。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【幼小中教育課】		
職員費	205,131 (一)	1 スクールカウンセラー等活用事業 133,188
	国 61,228	いじめや不登校の未然防止、早期発見、早期対応を促進するため、 スクールカウンセラーを配置・派遣する。 ・小 学 校：重点校（35校） ・中 学 校：公立全校（うち常駐校4校、小中連携校8校） ・高等学校：県立全校（うち重点校8校）
	○ 143,903	2 スクールソーシャルワーカー活用事業 39,029
		社会福祉等の専門的な知識を有するスクールソーシャルワーカー をいじめや不登校の課題の大きい小学校へ配置するとともに、教職員 に福祉的な視点を定着させる。
		③ 3 教育と福祉が連携した支援体制整備事業 1,512
		困難な課題を有する子どもを、学校、教育委員会、さらには福祉 機関や関係団体等と一緒にチームで支える体制となるよう、スクー ルソーシャルワーカーを学校以外の機関等へ派遣して支援する。
		4 外国人児童生徒いきいきサポート支援事業 10,038
		日本語指導が必要な外国人児童生徒等の在籍する公立小・中学校 に母語が話せる支援員を派遣し、教育相談や保護者との面談、学習 支援等を通して学校生活への適応や効果的な指導の充実を図る。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
教科等指導対策費	19,757 (25,354)	子どもに学ぶ力、確かな学力を身につけさせるための授業改善の推進や、社会性や思いやりの心を育成するため、道徳教育や体験活動等の推進を図る。
国	8,393	重 1 「読み解く力」育成プロジェクト 8,272
諸	1,225	
○	10,139	滋賀の教育大綱および新学習指導要領の求める教育の理念に基づき、一人ひとりの基礎的・基本的な知識・技能の定着を図り、社会で生きていくために必要な「読み解く力」を育成し、滋賀の子ども一人ひとりの学ぶ力を高め、確かな学力の向上を図る。
国際教育推進費	10,598 (18,272)	1 外国人受入れ拡大に対応した日本語指導等への支援事業 2,453
国	4,994	今後の受入れ拡大が見込まれる外国人児童生徒等への日本語指導や母語支援の充実を図るため、公立小・中学校における自動翻訳機の導入
○	5,604	および母語を話せる支援員の配置等を行う市町の事業に対する補助等を行う。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【びわ湖フローティングスクール】		
活動費	41,103 (41,106)	学習船「うみのこ」による児童学習航海（1泊2日）102航海、特別航海（1日）3航海を実施する。
	諸 3,220	1 教育活動費 4,890
	⊖ 37,883	学習船「うみのこ」による児童学習航海の教育効果を高めるため、教材教具の整備、研究・研修等を実施する。
		2 親子体験航海費 800
		学習船「うみのこ」による親子体験航海（1日）2航海を実施する。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【特別支援教育課】		
職員費	27,788 (一)	1 高等学校特別支援教育推進事業 26,209
	国 1,054	高等学校において、障害のある生徒への支援を行うスタッフを配置することにより、障害のある生徒を支える体制を構築するとともに、高等学校特別支援教育巡回指導員を派遣し、高等学校における特別な教育的支援を必要とする生徒への指導力の向上を図る。
	○ 26,734	
特別支援教育振興費	56,650 (53,654)	障害のある子ども一人ひとりの教育的ニーズを把握して、その持つ力を高め、生活や学習の困難を克服するための適切な指導と必要な支援を行う。
	国 4,379	1 「地域で学ぶ」支援体制強化事業 24,731
	○ 52,271	障害のある子どもとない子どもが共に学ぶことを推進するため、「インクルーシブ教育システムの構築と新しい学校づくり」をめざし、多様な学びの場を選択できる仕組みづくりのための市町との共同研究や適切な就学指導の推進、小・中学校に在籍する児童生徒への支援体制の充実等に取り組む。
		重 2 学びにくさのある子どもへの指導充実事業 3,100
		確かな学力を育む授業の改善に関わって、発達障害等による学びにくさや読み解く力につまずきのある児童生徒に対する有効な支援や教科指導法の普及を図る。
		新 3 医療的ケア児童生徒の通学に係る保護者支援事業 19,616
		通学途上で医療的ケアが必要な児童生徒の通学について、看護師が同乗する車両で学校と自宅等の間を送迎し、医療的ケア児の通学送迎に係る保護者の負担の軽減を図る。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
情報教育推進費	20,250 (一)	<p>⑨ 1 県立学校 I C T 環境整備事業 20,250</p> <p>義務教育段階における一人一台端末の整備を行うため、県立特別支援学校にタブレット端末を配備する。</p>
	国 13,500	
	繰 6,000	
	○ 750	
特別支援学校教職員 給与費	9,486 (一)	<p>1 職業的自立と社会参加をめざした職業教育充実事業 6,323</p> <p>就労アドバイザーを設置し、生徒の職場実習と就職につなげるため企業を開拓するとともに、「しがごと検定」の運営を補助するなど企業と生徒、学校をつなぐ役割を担うことで職業教育の一層の充実を図る。</p>
	国 2,107	
	○ 7,379	<p>重 2 農福連携推進に係る就農支援モデル事業 3,163</p> <p>就農・農業教育マネージャーを設置し、生徒の農業分野での活躍の場を拡大するため、就農システムの構築および農業従事者の知見を生かした職業教育の充実等に取り組む。</p>
特別支援学校教育振 興費	725,382 (730,324)	<p>特別支援学校における教育振興のため、教科活動や職業教育など、各種事業を実施する。</p>
	国 110,294	<p>1 職業的自立と社会参加をめざした職業教育充実事業 3,414</p>
	財 3,350	<p>企業の知見を積極的に学校現場に取り込み、授業改善等を進めるとともに、「しがごと検定」の実施や「しがごと応援団」（特別支援学校の職業教育を応援する企業の登録制度）の運用、就労アドバイザーによる実習先・就職先の開拓や地域、産業界との連携等に取り組む。</p>
	諸 156	
	○ 611,582	

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【人権教育課】		
人権教育推進指導事業費	13,154 (13,235)	子どもをとりまく課題の解決に向けた事業や教職員を対象とした研修事業を実施することにより、学校教育における人権教育の一層の推進を図る。
国	1,540	1 学びの礎ネットワーク推進事業 4,470
○	11,614	学校・園・所・関係機関・家庭および地域社会が連携し、困難な状況にある子どもの自尊感情を高めることに焦点をあてた実践活動を行い、その成果を県内全域に発信する。
		2 人権教育指導力育成事業 760
		若手教員の人権感覚と指導力の向上とともに、人権尊重を根幹とした集団づくりの実践力育成を図る。また、人権教育推進の中核となるリーダーを育成するため講座を開催する。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【生涯学習課】 生涯学習推進事業費	6,473 (6,161) 諸 250 ○ 6,223	新 1 人生100年時代の地域における学びと活躍推進事業 1,277 市町が実施する地域づくりにつながる学習機会の提供に対して支援を行うとともに、学びの成果を生かせる地域活動の場を紹介する取組や、社会教育と福祉やまちづくり等の他分野連携を促進する研修・交流等を充実し、地域における学びと活躍の好循環の実現を図る。
子どもを育む地域・家庭教育力推進事業費	37,957 (38,132) 国 17,673 諸 400 ○ 19,884	1 家庭教育力の向上 450 企業内・PTA家庭教育学習講座等の実施、家庭教育協力企業協定制度を活用した企業等における子育て環境づくり、家庭教育支援に関する啓発や情報提供等により、家庭の教育力の向上を図る。 2 学校を核とした地域力強化プラン事業 35,287 (1) 地域学校協働本部・土曜日の教育支援 24,473 地域全体で学校の教育活動を組織的に支援する体制づくりを推進する市町の事業に対して補助を行う。 (2) 地域未来塾 2,513 地域の協力を得て、家庭での学習習慣の定着を図ることを目的とした学習支援を行う市町の事業に対して補助を行う。 (3) 放課後子ども教室 2,968 放課後や長期休業中等の子どもの安全・安心な居場所づくりと様々な体験活動を行う市町の事業に対して補助を行う。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
(子どもを育む地域・家庭教育力推進事業費)		<p>(4) 家庭教育支援 1,518 家庭教育に関する学習機会の提供など家庭教育を支援する市町の事業に対して補助を行う。</p> <p>(5) コミュニティ・スクール推進事業 1,399 コミュニティ・スクールの立ち上げを支援するＣＳアドバイザーの派遣や研修の実施、コミュニティ・スクールの導入を推進する。</p> <p>③ 「訪問型家庭教育支援」モデル構築・普及事業 1,908</p> <p>地域住民等で構成される家庭教育支援チームが不安や悩みを抱える家庭に訪問し、相談対応や専門機関への橋渡しなどを行う「訪問型家庭教育支援」について、市町のモデル的な取組を支援するとともに、手引きの作成や研修等を通じて広く県域への普及を図る。</p>
子ども読書活動推進事業費	2,852 (2,334)	<p>① 学校図書館を活用した楽しむ読書推進事業 133 市町教育委員会・学校管理職などを主な対象としたフォーラムの開催等により、子どもにとって最も身近に本に親しめる場所である学校図書館の活用好事例や学校司書の重要性についての発信強化を図り、子どもが楽しみながら自主的に行う読書を推進する。</p>
	国 558	
	諸 50	
	○ 2,244	<p>② 「おうちで読書」推進事業 574 家庭で読書の習慣を身に付け、発達段階に応じた読書活動をとおして親子の思いを伝え合い、コミュニケーションを図る取組を「おうちで読書」と命名し、主に幼児期～就学前の親子が集まるイベント等を活用したアウトリーチ型の啓発活動を県内各地で広く展開する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【県立図書館】		
図書館協力事業費	8,189 (7,152)	<div>重</div> <div>1</div> <div>学校図書館を活用した楽しむ読書推進事業</div> <div>952</div> <p>学校図書館活用支援員を配置し、学校図書館のリニューアルおよび、その後の活用や読書活動推進に関する助言等の支援を行い、学校における子どもの読書を支える環境の整備を促進する。</p> <div>2</div> <div>子どもの読書に関わる人々への支援事業</div> <div>1,834</div> <p>市町立図書館・文庫・読み聞かせボランティア・学校図書館関係者等が、本を選ぶ能力を向上させ、より適切な選書が行えるよう、研究選定用図書資料を整備し、研修や図書選定の場に提供するとともに司書による助言などを行う。</p>
図書館協力事業費	8,189	<div>⊖</div>
図書資料整備費	60,645 (60,528)	<p>図書資料の収集・整備に努め、県民の資料情報センターとしての役割を果たしていく。</p>
繰上	3,109	<div>新</div> <div>1</div> <div>滋賀の森づくり図書整備事業</div> <div>3,109</div> <p>県民の森林行政への理解と関心を高めるため、森林に関わる図書を広く整備し、館内の展示コーナーの設置や森林関連イベントへの出張展示を行う。</p>
繰上	57,536	<div>⊖</div>
図書資料整備費		<div>2</div> <div>図書資料等購入事業</div> <div>56,271</div> <p>県全体の利用を考慮した資料整備を行い、公共図書館等のネットワークを通じて全県民に提供する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【保健体育課】		
職員費	13,698 (一)	健 1 部活動指導員配置促進事業 10,971
	国 224	部活動指導員の専門的な指導による、生徒の意欲や技能の向上を図るとともに、部活動指導における教員の働き方改革を推進するため、県立学校における部活動指導員の配置を進める。
	○ 13,474	
学校保健安全指導費	175,073 (181,522)	児童生徒が健康で安全な生活を送ることができるよう、県立学校の児童生徒の健康管理や健康課題に対する指導を行うとともに、安全教育・防災教育を推進する。
	国 6,593	1 学校安全体制整備推進事業 4,435
	諸 59,665	スクールガード（学校安全ボランティア）の育成をはじめ、地域ぐるみで子どもたちを見守る体制整備を推進する市町の事業に対して補助を行う。
	○ 108,815	

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
学校体育指導費	65,511 (89,570)	児童生徒の体力向上に努めるとともに心身の健全な発達を促し、生涯にわたって運動やスポーツを主体的に実践していくための基礎を培う学校体育の充実を図る。
	国 12,814	1 子どもの体力向上推進事業 5,946
	○ 52,697	児童生徒が、運動やスポーツに興味関心を持って進んで取り組めるよう、教員の資質向上を目指し、小中高の各校種において実践授業研究を進める。また地域の人材を授業協力者として派遣することや、アスリート・パラアスリートとの交流事業などの取組を実施する。
		2 健やか元気アップ事業 1,326
		発達段階に応じて、児童生徒が運動やスポーツの楽しさを味わい、自らの実践力を高めていけるよう、教員の指導力の向上を図ることを目的に、学校で計画されている研修会や授業への講師派遣、運動教室の開催、楽しく体育ができる授業づくりの研究等を行い、体育の授業改善を図る。
		健 3 部活動指導員配置促進事業 12,193
		部活動指導員の専門的な指導による、生徒の意欲や技能の向上を図るとともに、部活動指導における教員の働き方改革を推進するため、部活動指導員の配置を進める市町に対し補助を行う。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【文化財保護課】		
文化財活用促進費	24,800 (18,962)	本県の文化財の価値や魅力を県内外に発信し、文化財への理解を深めるとともに、地域振興等につなげる。
国	902	重1 「近江の文化財」 魅力発信事業 600
○	23,898	<p>滋賀の文化財の多様な魅力を広く全国に発信することで、滋賀の文化財への関心を高め、本県への来訪者の拡大を図る。</p> <p>重2 文化財入門セミナー「はじめての滋賀の文化財」 事業 972</p> <p>文化財に接する機会の少ない県民を対象に入門セミナーを開催することで、滋賀の豊かな文化財の価値および魅力の理解を深めるとともに、文化財を大切にする意識を醸成する。</p> <p>重3 近江の文化財を活用した県民・地域健康増進事業 1,204</p> <p>魅力あふれる滋賀の多彩で豊かな文化財をウォーキングによって巡ることで、文化財を活用しながら、県民の健康増進を図る。</p> <p>4 「彦根城」世界遺産登録推進事業 2,129</p> <p>滋賀の文化財のブランド力向上、地域振興を図るため、彦根市と協力して、彦根城の価値や魅力の発信、世界遺産登録に向けた取り組みを推進する。</p> <p>5 「幻の安土城」復元プロジェクト事業 19,895</p> <p>安土城の実像を明らかにし、復元の方方向性や方法を検討するために、レーザー測量地図の作成や昭和の調査の整理等を実施する。また、最新の調査成果等を発信し、安土城への関心を高めるため、安土城考古博物館の展示見直しの検討を行う。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
遺跡保存整備事業費	425,155 (531,143)	地域開発と遺跡保存との調和を図りつつ、文化遺産の保存対策を講ずる。
国	9,231	1 公共事業関連緊急発掘調査 407,250
諸	407,250	埋蔵文化財の保存と公共事業推進との円滑な調整を図るため、国土交通省等からの受託による公共事業関連発掘調査等を行う。
起	1,900	
⊖	6,774	
文化財保護助成費	391,430 (194,415)	文化財の保存と活用を図るため、文化財の所有者等が行う保存修理等の事業に対して助成を行う。
財	585	1 指定文化財保存修理等補助事業 177,573
繰	126,680	(1) 国指定文化財保存修理等補助金 81,363 国指定文化財の所有者等が実施する保存修理事業等に要する経費の一部を助成する。
⊖	264,165	(2) 県指定文化財保存修理等補助金 79,431 県指定文化財の所有者が実施する保存修理事業等に要する経費の一部を助成する。
		2 滋賀県文化財保存基金積立事業 200,585
		計画的に、適切な時期に保存修理等を実施するため、基金に積み立てを行う。

